



# 滝野南小学校便り

令和元年 7月5日

## 7月を迎えて

早いもので7月を迎え、いよいよ1学期もまとめの時期となりました。これから、各学級では学んできた内容を確認し、学級集団並びに個々の成長を認め、課題を明らかにして、夏休みを迎えられるように指導に努めて参ります。

6月24日から28日までの5日間、自然学校がありました。日常から離れた4泊5日の共同生活の中で、学校では得難い体験活動を通して、子どもたちが達成感や自己有用感を味わい、自尊感情を高めることにつなげていきたいとの願いを持って、取組を進めています。

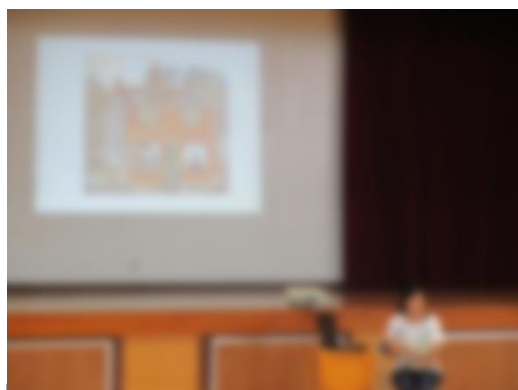
今年度から、加東市内小学校9校全てが、国立淡路青少年交流の家を拠点として実施しました。滝野東小と滝野南小は滝野連合として、同じプログラムで交流を図りながら、生活を共にしました。

前半は天気に恵まれ、暑い中でしたが、初日の午後は、ディスクゴルフを班ごとに楽しみました。2日目は、午前中にカッター研修を行いました。かけ声を合わせて船を進めました。6艇すべて、救助艇の世話になることなく、最後まで頑張ることができました。午後からは、浜辺に出かけ、砂の造形に取り組み、楽しいひとときを過ごしました。3日目は、カレー作りを行いました。材料を切り、米を洗い、火をおこし、協力して活動できました。最初の頃は、少しぎこちなかった滝野東小との交流も、時間がたつにつれ、東の子と南の子が楽しそうに話をする様子があちらこちらで見られるようになりました。後半は、台風の影響による天候が心配されましたが、最後まで実施することができました。この5日間で、東小と南小との心の距離が少しずつ縮まっていきました。そのことをとても嬉しく思いました。

初めての連合による自然学校でしたが、子どもたちはよく頑張りました。大きな事故等もなく元気に過ごせました。自分で頑張ること・友達と力を合わせることができました。自然学校で学んだことを、これからの学校生活に活かしていきたいものです。



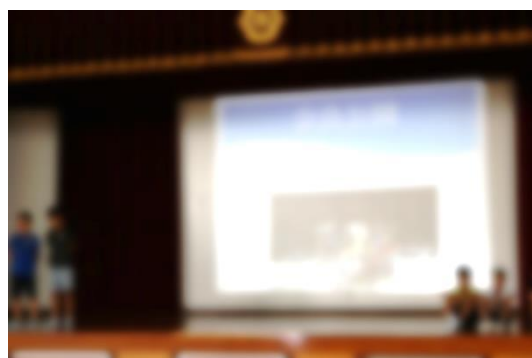
### ■朝会の話



#### 読書の楽しさ (真野)

「100万回生きたねこ」の読み聞かせを通して、想像できる楽しさについて話をしました。

### ■6年生学年発表



修学旅行で行った場所などについて、クイズをまじえて、分かりやすく、しっかりと発表できました。

### ■第1回学校オープンアンケート結果のお知らせ

① あいさつや休み時間の過ごし方など、児童の生活の様子はどうでしたか。

よい 50% ややよい 45% やや悪い 4%

② 教職員の指導や児童の反応・態度など、「高め合う」授業の様子はどうでしたか。	よい 64% ややよい 36%
③ 掲示物や清掃など、教室や学校内の環境整備はどうでしたか。	よい 81% ややよい 19%

ふるさと体験学習に関していただいたご感想やご意見を紹介いたします。

○体験する種類が多いのではないかと。もう少し1か所に時間をかけて体験すれば、「できた。」という喜びももっと味わえるかも。(こま回しやけん玉、お手玉) チューターさんも減少しているのならばなおさら、たとえば紙飛行機と紙風船をまとめて1か所でするとか・・・。

○ふるさと体験は、子どもたちもとても楽しそうでしたと思います。でも、親と一緒になくても子どもたちだけで楽しめるかなと思いました。

○チューターさんの自ら進んで参加されている姿勢が参考になりました。子どもたちにその姿勢が伝わればと思いました。

○子どもたちは、普段できないような遊びや体験にふれあうことができ、毎年、親もこの時期の学校オープンを楽しみに見に行っています。

○チューターさんの積極的に参加される姿勢が素晴らしく、まさに地域とともに育てる姿であると思います。児童が、先生方、保護者、地域住民に支えられていることに対する「気づき」に期待したいです。

○けん玉やこま回しなど、親が教えられない遊びを上手に教えてくださいるので、毎年続けてもらいたいです。

○チューターさんには、毎年いろいろ教えていただき、子どもも喜んでます。今年は、昔のおかし作りに参加させていただいたのですが、もう少し時間に余裕があればよかったなと思います。

○料理を教えてくださいました。自身も勉強になりましたし、子どももとても楽しめた様子でした。チューターの方々には、本当にお世話になり、ありがとうございました。

○感想を言うときは、ためらわずはっきり言えるとよい。活動は落ち着いてできました。進んで洗い物をする子もいた。

○児童の能力や向き・不向きがありますが、各チューターさんはうまくフォローされており、全員が楽しく体験学習を終えたと思います。

○ふるさと体験学習は、昔懐かしい遊びを久々に大人も体験できて楽しかったです。自分が小学生の時には、こま回しの時間とナイフで鉛筆を削る時間がありました。滝野南小学校でもそういった取組をされてはどうですか。

○ふるさと体験学習は、子どもが複数で親が一人しか来られない時に、どちらの子につくのか選択をしないとイケないので、そこがづらいな・・・と思いました。

○ふるさと体験では、弓矢づくりで、家では絶対作らないし、教えられないことなので、すごく楽しかったようです。私たちも見ていて、「上手に教えてくださいななあ。」と感心しました。これからも続けてもらいたいです。

○お手玉作りに参加させていただきました。作る時間が短くて、最後はバタバタと仕上げにかかり、何とか一個出来上がりました。あと10分～20分時間がとれたら・・・と思いました。私自身もい勉強になりました。

○ふるさと体験学習は、児童が熱心に集中してよく頑張りました。一人もけがをしなかったのも、とてもよかったです。昔の食事作りのチューターは6名でしたから、とてもやりやすかったです。担当の先生、ありがとうございました。

○ふるさと体験学習では、竹馬を竹で作り、作った後すぐ練習し、最初はなかなか乗れなかったのに、だんだんコツをつかみ、長い距離も乗れるようになっていました。作る手順も、今ではあまり見ることができないし、とても良い経験になりました。

○ふるさと体験学習は全体的に時間が長く感じられました。一つ一つの時間を短くするとか、種目を減らして、時間短縮するののも一つの方法だと思います。子どもも、種類によっては退屈しているものもありました。

○家では、すぐにあきらめてしまうけん玉やこま回しですが、できるまでと集中してやっている姿が、親としてとてもうれしく思いました。普段、地域の方とふれあうこともないので、昔遊びを通して交流でき、親子で楽しめたので、素晴らしい企画だと思います。

○ふるさと体験学習の様子が見られてよかったです。1年生なので、今日をとても楽しみにしていました。3年生の子が助けてくれているのもうれしかったです。子ども同士で助け合ったり関わりを持ったりできるいい機会なので、保護者がいない方がいいのかなとも思いました。また、以前、地域の方より、チューターの数が減ってきて、人材を探したり準備したりするのが大変だと聞きました。規模を縮小して、3年生だけ、2年生だけとかでもよいのではないのでしょうか。

○ふるさと体験学習で昔の料理作りを体験しました。とてもおいしかったので、翌日の昼ごはんに再び混ぜご飯をしてほしいと頼まれました。低学年の時とはちがって、一つの体験にじっくり取り組むことができ、充実していたと思います。体験で試食があるので、お弁当は少なめでも良いと案内していただければと思います。

○「昔のご飯を作ろう」チームでした。苦手な野菜をばくばくと元気いっぱい食べている姿にうれしくなりました。週末、きゅうり粉を作りました。一本ペロリ。よい体験となりました。

○子どもと一緒に体験できて、楽しませていただきました。帰宅してからも兄弟でお手玉を使って、工夫して遊んでいました。体育館でのチューターさんへのお礼の時に、もう少し感謝が伝わる方法はないのかなとも思いました。(近くでお礼を言う、握手をするなど・・・)

○折り紙と一緒に教わりました。娘は帰ってさっそく、教わっていない友達に伝えたり、再度作り、おばあちゃんにプレゼントしたりしていました。プレゼントしたことで、おばあちゃんの脳トレになるので、頑張るって作ると話し、家に飾ったりして喜んでます。手取り足取りとご指導・ご支援いただき、ありがとうございました。貴重な体験、大変ありがたく感謝しております。

(ありがたいご意見やご感想をいただき、大変嬉しく思いました。心肺蘇生法講習会やその他の行事などに関しても、ご意見やご感想をいただきました。今後に向けて、検討していきたいと思っております。これからも子どもたちのために、地域・保護者・学校が一体となったふるさと体験学習を続けられるよう、皆様のご理解・ご協力をお願いします。)